

団体名		武蔵野市民防災協会								
事業	①	指 標 名	防災推進員の活動			目 標 値	5,200件	実 績 値	5,330件	
	過 去 の 実 績	平成28年度	平成29年度	平成30年度	達 成 率	102.5%	達 成 状 況	達成		
	(単位:件)	5,020	5,860	5,293						
	取 組 内 容	※R元年度中の目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 ①防災タウンウォッチング(2,406件) ②コミュニティセンターや町内会などの推進員としての活動(199件) ③地域設置消火器の点検活動(2,237件) ④支部会議・支部主催行事等(55件) ⑤防災推進員の研修・各種訓練への参加(392件) ⑥その他(防災ハンドブックの個別配布)(41件)								
	一 次 評 価	※目標の達成状況・要因・今後の取組方針等について記入してください。 ・地域での安全点検としての防災タウンウォッチング、地域設置消火器点検を適切に行っている。 ・地域住民の防災意識と防災力の向上のため、地域活動に積極的に参加する必要がある。								
	二 次 評 価	昨年度と比較し、コミュニティセンターや庁内での活動、研修、各種訓練への参加が減少している一方で、タウンウォッチングや消火器点検活動は積極的に活動しており、日々の防災活動に意欲的に取り組んでいることを評価する。 今後も防災推進員の重要性は増していくため、防災推進員のモチベーションの維持向上について丁寧に取り組んでいただきたい。								
	財務	②	指 標 名	幹旋・販売事業			目 標 値	1,500千円	実 績 値	1,546千円
		過 去 の 実 績	平成28年度	平成29年度	平成30年度	達 成 率	103.1%	達 成 状 況	達成	
		(単位:千円)	1,641	1,395	1,929					
		取 組 内 容	※R元年度中の目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 ・地域の防災関連イベントに参加し、防災対策の普及啓発を目的とした「防災キャラバン」を行い、防災用品の展示・販売を実施することで販売促進を図った。							
一 次 評 価		※目標の達成状況・要因・今後の取組方針等について記入してください。 ・自然災害が数多く発生したため、各家庭での災害用備蓄品の購入があった。 ・多くの地域イベントに参加し「防災キャラバン」を行ったため、防災用品の展示・販売を実施することができた。								
二 次 評 価		年度によって市民の防災用品への意識の変化はあるものの、目標値以上の売り上げを達成できたことを評価する。 地域イベントにおける販売から、市民の防災用品への関心や需要が認められるため、引き続き積極的な販売を行っていただきたい。 また、新型コロナウイルス感染拡大を踏まえ、対面での販売以外の手法についても検討いただきたい。								
内部	③	指 標 名	職員の研修等への参加			目 標 値	30回	実 績 値	26回	
	過 去 の 実 績	平成28年度	平成29年度	平成30年度	達 成 率	86.7%	達 成 状 況	未達成		
	(単位:回)	27	34	28						
	取 組 内 容	※R元年度中の目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 防災に関するセミナー等に参加し、防災に関する知識向上を目指した。 ①第24回震災対策技術展(横浜)で行われたセミナーに参加した。 ②日本赤十字看護大学との共催事業である、防災セミナーに参加した。								
	一 次 評 価	※目標の達成状況・要因・今後の取組方針等について記入してください。 ・防災に関するセミナー等に参加し、防災に関する知識向上を図った。 ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、年度末のセミナー等が中止となり目標を達成できなかった。								
	二 次 評 価	目標について未達成であるものの、例年に近い回数の研修に参加していることは評価できる。 新型コロナウイルス感染拡大の影響は令和2年度も継続することが想定されるため、職員の知識や防災能力の向上について、新しい形式での研修や、研修への参加以外での手法を検討いただきたい。								